

せい ろう まち せ 聖籠町

議会だより



「おおきい組さん」ありがとう（蓮潟こども園）

VOL.
78
平成19年4月20日発行

総額124億円

平成19年度予算を徹底検証 2ページ

その後どうなった

請願・陳情のゆくえ

19ページ

徹底検証

快適な生活空間の創造 (都市計画・道路・生ごみなど)

主な事業概要

- 次第浜浜山土地区画整理事業 2億402万円
- 道路維持管理、改良事業 3億1608万円
- 住宅管理事業 2368万円
- ごみ処理事業 2億1626万円



質 疑

- 問** 陳情・請願で未着手のもの。
- 答** 1件は山倉集落道路で、もう1件は藤寄仁五郎橋線で、業者の土地があり今後交渉する。
- 問** 東山町営住宅未納者は。
- 答** 現在2人おり、納入を強く要請している。
- 問** 生ごみ処理モデル事業の実施期間は。
- 答** 3年間モデル試験事業として継続する。

予算審査特別 委員会

平成19年度一般会計予算、特別会計予算の7会計を、3月14日から16日までの3日間、各款毎に白熱した質疑応答の中で、審査をおこないました。北海道夕張市の財政破綻などで問題になっている、実質公債費比率は予算設定段階で13・2%であることを確認し、無駄を省いて、より高い町民サービスができるよう要望します。

7 会計総額

124億2367万円

(前年度対比0.9%増)

一般会計

70億4100万円 (0.9%減)

国民健康保険特別会計

事業勘定 11億8774万円 (15.7%増)

施設勘定 1億5875万円 (1.7%増)

老人保健特別会計

9億2369万円 (0.0%)

介護保険特別会計

7億6762万円 (3.4%減)

県営開拓パイロット特別会計

817万円 (0.0%)

公共下水道特別会計

18億6702万円 (1.0%減)

水道事業会計

収益会計 2億4905万円 (3.4%減)

資本会計 2億2063万円(46.7%増)

平成19年度 予算

活力・魅力あふれる産業づくり (農業・漁業・商業・観光など)

主な事業概要

○水田農業確立対策補助事業	4800万円
○病虫害防除対策事業	1212万円
○観光協会運営事業	1700万円
○農産物価格安定事業	500万円
○中小企業活性化支援事業	700万円
○バイオマスタウン事業	681万円



安全で安心できる暮らしの実現 (防災、防犯、子育て支援、児童・高齢者福祉など)

主な事業概要

○消防事業	2億6476万円
○防災事業	5199万円
○交通安全・防犯対策事業	2434万円
○児童福祉事業	2億3889万円
○障害者福祉事業	1億4410万円
○高齢者福祉事業	4億4849万円

質 疑

問 バイオマス事業の対象は何か。

答 生ごみ・畜産ふん尿・稲わら・粕がらなどで、二酸化炭素削減をはかる。

問 価格安定対策事業で、昨年まで一品目500万円だった。今年は二品目でなぜ500万円か。

答 昨年の実績は290万円だった。これで対応できるか、今後検討していく。

質 疑

問 診療所も医薬分業すると聞いたが、利用者の利便性と経済的にマイナスにならない配慮を。

答 早ければ6月頃薬局がオープンする。指摘の点は十分検討する。

問 聖籠こども園の入所者は増加しているか。

答 平成17年・18年は50人、平成19年は現在76人の申し込みがある。



平成19年度 予算徹底検証



開かれた行財政の推進 (広報・IT推進・広域事業など)

主な事業概要

○町制施行30周年記念事業	2044万円
○広報公聴活動の充実事業	923万円
○広域行政の推進事業	1252万円
○一般旅券発給事業	69万円
○IT推進事業	1億1913万円
○職員派遣等研修事業	378万円

質 疑

問 町制施行30周年記念事業について、実行委員会を構成したようだが、その委員の選任方法はどうか。

答 実行委員を公募したが、一人もいなかったため、町が一般住民も含めて選任した。

問 町制施行30周年記念事業費の中に、9月30日予定のNHKのど自慢にかかる経費も含まれているのか。

答 30周年記念事業費の中には含まれていない。文化会館の自主事業費の中に含まれている。

個性豊かな人・ふるさとづくり (幼・小・中学校、社会教育・育英資金など)

主な事業概要

○情報機器ネットワーク管理事業	5264万円
○学校施設維持管理事業	4607万円
○育英資金貸与事業	3700万円
○文化会館維持管理事業	1億4628万円
○スポーツ活動支援事業	2065万円
○国際交流事業	544万円



質 疑

問 旧宗龍寺(蓮濁地内)の跡地にできる、歴史資料展示館建設はどのようなものか。

答 建物は21坪位のもので、町の歴史や文化について展示したい。

問 国際交流費について。

答 本年度はハルビン市との交流10周年と町制施行30周年の節目の年であることから、記念事業として聖籠中学校吹奏楽部の生徒たちをハルビン市へ派遣し、芸術・文化面での交流を計画している経費が主なものである。

3月定例会

副町長の定数決まる

地方自治法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、助役に代えて副町長を置くこととなります。

副町長の定数は、各自

治体において任意に定めませんが、聖籠町は一人と決まりました。

町の省エネルギー促進

聖籠町のエネルギー利用状況を踏まえ、省エネ

平成19年第1回定例会は、3月5日から20日までの16日間の会期で開かれました。町長から新年度の施政方針表明があり、平成18年度補正予算、平成19年度予算、聖籠町副町長定数条例、聖籠町省エネルギービジョン検討委員会条例の制定ほか各種の条例の一部改正など38議案を慎重に審議しすべて原案どおり可決しました。また、地域経済の振興のため、消費税大増税に反対する意見書など5件を可決しました。一般質問では、7人の議員が、農業振興、育英資金、労働政策などについて、2日間にわたり、町政全般を質しました。

ルギービジョンの策定を検討します。策定の中に、地域各層の参画、住民の意見を反映させるため、聖籠町省エネルギービジョン検討委員会条例を制定しました。

民健康保険診療所の管理運営を、町民課から保健福祉課に移します。

聖籠町課制条例の一部を改正

一部を改正

平成21年に第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」が開催されます。本町は4種目の会場地

になることから、開催に向けた準備を進めるため、国体推進室を3年間の期間限定で設置します。また、効率的な組織運営をはかることから、国

主な質疑

町村会長の公務の年間割合は

五十嵐利栄議員 県の町村会長に就任して、一年余りたつが、町村会長の公務は、直接、間接含めて年間どのくらいを占めているのか。

公務全体の30%

町長 基本的に町内の公務を優先して、日程調整している。

会長としての公務は限定されている。副会長と役割分担し対応している。

今の段階では、公務全体の30%くらいを占めている。

何を目標として省エネなのか

小川益一郎議員 町の省エネルギーについて、どう検討していくのか。

町民の負担、協力、義務が強固になると、町民の生活に歯止めがかかり住みにくい町となるのではと懸念する。

目的は町民への省エネ啓発

生活環境課長 聖籠町地球温暖化対策推進計画に基づいて、役場庁内ではISO14001を運用している。今後は、町全体での省エネルギーについて検討したい。

あくまでも、町民には省エネ啓発で、負担と義務は考えていない。



▲ 進めよう町全体の省エネ

農業委員会の理 解得たのか

加藤正之議員 役場2階

の農業委員会の執務室を「国体推進室」にするというが、農業委員会の委員の意見を聞いたのか。

農業委員会は、1階の産業観光課に所属する形になるのだが、農業委員会は独立した機関である。

農業委員会の事務局長を産業観光課長が兼務することは、仕事の性質上やりにくいものにならないか。

1階のオープンにされたスペースで土地財産に関する個人情報を守っていけるか。

事務局長から会 長に伝えている

町長 行政改革の一環の

中で1年間、今後の方向づけを模索してきた。事務局長を通して農業委員会長に話してきた。

事務体制は、産業観光課長が事務局長を兼務するが、専門事務に次長を配置する。

農業に関する政策と農業委員会のあるべき役割と整合をはかつていきたい。

個人情報の保護については、本来あるべき形で、保管管理、情報管理をしていきたい。

なぜ町長部局な のか

小川益一郎議員 国体推

進室は、一般的に教育委員会部局なのではないか。町長部局とする必要性は何か。

国体推進室の人事は、外部の人をつれてくるつもりか。

教育委員会と協 議の結果

町長 国体については、

県をあげての事業なので、いろいろな分野での対応が必要とされる。

県や他の会場の市町村も首長部局としているため、教育委員会と協議し、町長部局とした。

担当職員については、これまでの経過をみて、町の職員を配置したい。



▲ 国体推進室オープン

一般会計補正予算

観音の湯ざぶくん館維持基金積立金	1800万円
地域交流館「なごみの家」建設工事費	4250万円
中小企業不況対策特別資金預託金	3572万円減額

主な質疑

「なごみの家」いつまでに工事が

五十嵐利栄議員 「なご

みの家」いつまでに工事を考えているか。人件費は増となるのか。維持管理費はどうなるか。

松くい虫防除は加治川右岸に比べ、左岸環境を守る松くい虫防除が必要でないか。

ざぶくん館の今年の見込みはどう考えているのか。

4月下旬着工

町長 「なごみの家」は聖山荘を取り壊した跡地

に建てる。4月下旬着工、3カ月程度かかる。9月はじめに入所できればいいと思う。

町から委託し、新たなことがでてきた時には、臨時対応をする。完成したら維持、管理分は対応させてもらいたい。

松くい虫防除は、自然が相手なので防ぎきれないと同時に広範囲で防ぎきれない。保安林は航空防除をしている。

ざぶくん館については、横ばいか若干増加見込みである。



▲ 予算管理の徹底を

主な質疑

補正予算の大幅減額の理由は

小川益一郎議員 補正予算で2億近く減額しているが、予算の見積りがあまかったのか。繰越金はどの程度見込まれるのか。

町史編さん誌は、今回の発行で完成するが、発行状況はどうか。売上げ

はどうなっているか。印刷製本費500万円が減額されているが、見込があまかったのではないか。

国県の補助を活用し努力した

町長 予算については、

国県補助金、負担金等の制度による対応等で減額されたものがある。基本的には、予算に対する執

行努力と、制度的なもので減額せざるを得ないものがある。

今の見込みとして2億程度の黒字決算として、見込めると試算している。

社会教育課長

町史編さん誌の部数は、平成18年で原始、古代、中世の資料編1を300部印刷。通史編も500部印刷する。

過去に3冊資料編を発売している。寄贈分も含めて約6〜7割でている。

東山団地の指定管理の報告を

高橋繁憲議員 町営住宅

の使用料150万円マイナスがある。3人が滞納している。報告書の内容の説明を求める。

議会にも概要を報告している

町長 町営住宅は、指定

管理者制度に基づく条例がある。条例に基づいた対応をさせてもらっている。

決算期がくれば当然、



▲ 医薬分業になる診療所

議会にも概要について報告させてもらっている。

突然の医薬分業の理由は

小川益一郎議員 町民が

知らないうちに、町の診療所が医薬分業され、調剤薬局が建設されるといふことだがなぜか。特定の業者のみ選定したのはなぜか。

施設勘定の収入減につながるが、薬局予

定地が診療所から100メートルも離れている。町民にとって不便でお金もかかる。多面的に議論してもらいたい。

診療所の医師からの要望で

町長 医薬分業について

は、診療所の医師からの要望で、時代の流れとやむを得ないものとして判断した。

民間の院外薬局の業者

が、独自に土地を検討している」と報告をうけている。町としては民間のことなので、関与できない。

みなさんの 請願・陳情

第1回定例会では、地域住民より直接の声となります請願4件、陳情1件が審査され、すべて全会一致で採択されました。

採択となった請願

◎地域経済の振興のため、消費税大増税に反対する請願書(提出者 消費税廃止新潟県各界連絡会 代表 能登 惣五郎)

◎プライバシー侵害、個人情報漏洩など、住民の「安心・安全」の後退が懸念される「市場化テスト」の拡大・推進に慎重な対応を求める請願書(提出者 新潟県公務公共関連労働者共闘連絡会 代表 滝沢 敬一外2人)

◎療養病床の廃止・削減の中止を求める請願 (提出者 新潟県社会保障推進協議会 会長 坪谷 誠)

◎日本農業に甚大な打撃を与える日豪FTAの交渉の中止とFTA・EPA促進路線の転換を求める請願 (提出者 農民運動新潟県連合会 代表者 町田 擴)

採択となった陳情

◎「日豪EPA/FTA交渉に対する」陳情書 (提出者 食とみどり、水を守る新潟県民会議 議長 小日山 紀郎)

●行政改革大綱に基づき組織機構の見直し

●「まちなか防災訓練」を実施

●地域介護の拠点化事業

施政方針表明



渡邊町長

つていくことができる記念事業を実施します。

▼本年度の防災施策の重点は、昨年度に策定(改正)した町地域防災計画の柱である「自主防災組織の育成」「災害時要援護者対策」の具体的行動計画等の作成です。

地域が主体となり、自らが考え、行動する「まちなか防災訓練」を実施します。

▼保健福祉施策の取組みについては、高齢者福祉の分野では、平成18年4月に立ち上げた地域包括支援センターを中心に対応をはかっています。

厚生労働省の平成18年度交付金の緊急配分を受け、地域介護の拠点事業として施設整備をします。

位置としては、聖山荘を取り壊し、結いハート聖籠に隣接させ整備します。

▼水田の基盤整備について、山大夫地区基盤整備事業は、今春の作付けに対応するよう事業が進められています。

平成19年度においても住民自治を基本姿勢として、引続き「教育と福祉」の充実をはかり、農業振興、商工業の振興、自然環境の保全と生活環境施策の推進を重点施策に位置づけて、効果ある施策の展開をはかります。

▼平成17年度に策定した行政改革大綱に基づき、組織、機構の見直しを検討してきました。

▼平成19年度は、町制が施行されてから30周年を迎えます。町民と共に祝

読者の声

三つの夢



須貝 渉さん
(網代浜)

私は常々三つの夢を思い描いて聖籠町で暮らしています。

一つ目の夢は、気が向いたときに泳ぎに行ける温水プールが近くにあるなら、幸せだなと思っています。

これはなんとお隣の旧紫雲寺町が実現してくれました。運動不足の私は、プールでゆったりとウォーキングなどで気分もスッキリです。

二つ目は、これまた気が向いたときに行ける、

効能豊かな温泉があれば幸せだなと思っています。

これもなんと、我が町、聖籠町が実現してくれました。言わずと知れた「ざぶくん」です。なんとホテル付きです。新潟市の人たちに自慢できます。

私は三つの夢のうち、もう既に二つの夢が正夢現実のことになっているのです。本当に聖籠町に生まれ育ってよかったなあと思います。

さて、最後の三つ目の

夢とは、朝から出かけて一日中、のんびりゆったりくつろげる広い図書館が近くにあつたらな〜という夢です。

想像してみてください、広い吹き抜けで冬でも一日中、陽の光が降り注ぐ中で、のんびり新聞や雑誌などに、気ままに目を通し、のどが渴いたら軽食喫茶へ。

映画が見たくなったらDVDのコーナーを借りる。町民の文化作品や絵画などを鑑賞できる部屋がある。朗読をテープに吹き込む部屋がある等々。今時の図書館は多目的な滞在型が主流で、毎日子どもたちのために読み聞かせや、紙芝居が盛んに行われているそうです。広い滞在型図書館がもうすぐ完成。そんな日が待ち遠しい今日この頃です。

意見書5件を可決し国に提出

第1回定例会で5件の意見書が提出され、すべて全会一致で可決されました。可決された意見書は、国の関係機関に提出し、実現するよう要請します。

- ◎地域経済の振興のため、消費税増税に反対する意見書
- ◎プライバシー侵害、個人情報漏洩など、住民の「安心・安全」の後退が懸念される「市場化テスト」の拡大・推進に慎重な対応を求める意見書
- ◎療養病床の廃止・削減の中止を求める意見書
- ◎日豪EPA（経済連携協定）・FTA（自由貿易協定）交渉に関する意見書
- ◎FTA・EPA促進路線の転換を求める意見書

第1回臨時議会

●新潟市の政令都市移行に伴い組合規約の一部変更 ●地方自治法の一部改正

平成19年第1回臨時議会が、2月19日、1日間の日程で開催されました。

提出された議案は、専決処分の承認（新潟県市町村統合事務組合規約の変更）、新潟東港地域水道用水供給企業団規約の変更など4議案を審議し、原案どおり可決しました。



▲ おいしい水を供給する企業団

収入役制度の見直し

地方自治法の一部改正に伴い、「収入役」が「会計管理者」に改められ、会計管理者は一般職員から任命されることから、収入役という特別職はなくなりません。（平成19年4月1日施行）

主な質疑

出資割合の変更 あるのか

高橋繁憲議員 新潟東港地域水道用水供給企業団において、新潟市、新発田市、聖籠町の出資割合の変更は今後あるのか。

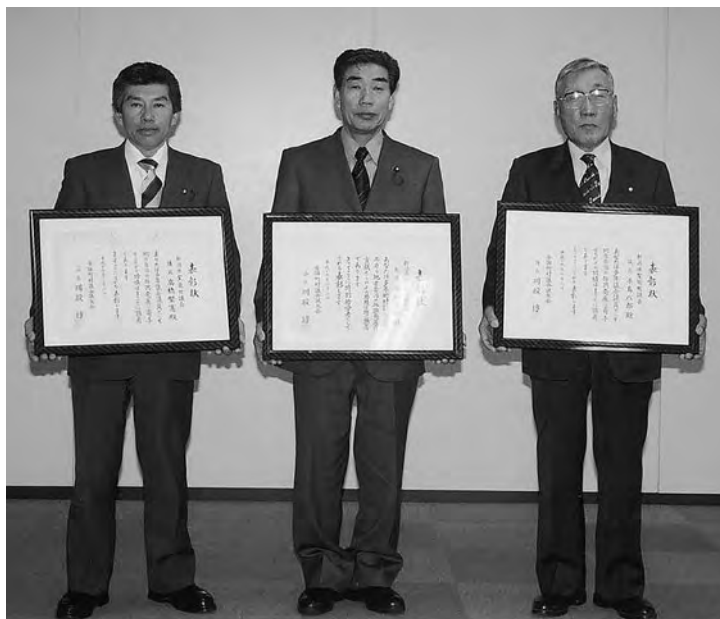
変更はない

上下水道課長 合併後も今までの出資比率についてはそのまま変更はない。

自治功労者に対し 全国町村議会議長会から表彰される

多年（15年以上）にわたり、町の地方自治の振興並びに議会機能向上に貢献され功績のあつた議員に、この度（平成19年2月）全国町村議会議長会から手島八郎議員と高橋繁憲議員の2人が表彰されました。

また長年、県町村議会議長会の監事を務めてきた高松春雄議長も、特別功労者として表彰を受けました。



人権擁護委員を新たに信任

聖籠町では、現在3人の人権擁護委員が委嘱を受け活動しています。さらに充実をはかりたいと一人増員されました。次第浜の平野政要さんが、委員に推薦され、全会一致で信任されました。

平野さんは、人格、識見共高く、広く社会の諸事情に精通し、地域社会で信頼も高い人です。今後の活動を期待します。



平野 政要さん

7議員が質問

砂原近衛 議員 (12ページ)

1. 農家の現況は
2. 米政策 町の指導は
3. 思い切った施策を

加藤正之 議員 (13ページ)

1. 新たな市町村合併は
2. 給食費未納金額は異常
3. どうする一般競争入札
4. 町の大学進学率は

宮沢光子 議員 (14ページ)

1. 矛盾を感じる奨学支援体制
2. 充実しているか職業教育
3. 不在交番にしない方法は

五十嵐利栄 議員 (15ページ)

1. 唐突な運転員募集の真意は
2. 基盤整備受益者負担5%で良いか

小川益一郎 議員 (16ページ)

1. JA亀代出張所の存続を
2. 村下開発の実態は
3. 高校入学全県一学区制は是か

中村恵美子 議員 (17ページ)

1. アスベスト健診に助成を
2. 給食費滞ったらどうなるか

高橋繁憲 議員 (18ページ)

1. 東港を核とした町づくりを
2. 地域防災をどうするか

ズバリ
直言

町政を聞いて

一般質問



砂原 近衛議員

農家の現況は

認定農業者を中心に

問 日本農業の米政策が
変り農業の生き残りを目
指す、品目横断的経営安
定対策が実施される。

本町の農業者の現況は、
条件をクリアしている農
家は何戸か。集落営農の
実態は。

町長 認定農業者か特定
農業団体及び特定農業団
体と同様の要件を満たす
組織であることが第一条
件、第二の条件としては、
これら農業者の経営規模

が認定農業者の場合、4
ヘクタール以上、集落営
農については20ヘクタ
ール以上である。

2月末の時点で、認定
農業者の総数は120人
で、うち経営規模を満た
す法人を含む農業者は61
戸である。

米政策 町の指導は

国策と併せ指導確立



▲ 待たれる滞在型図書館

問 日本農業の生き残り
と、農業の構造改革を実
現せんとする政策と思っ
が、果たして効果が期待
できるか疑問である。過
去の農政を振り返ると、
ころころ変る猫の目農政
であった。

最も安定した作目の米
作りを抑制され不本意で
あるが、国策に逆らうこ
とは許されなかった。
過去の経緯を踏まえて、
今後展開される米政策に
対して、町はどのように

思い切った施策を

民意の把握が大切

農家を指導するか。
町長 認定農業者及び集
落営農、国の施策に対応
し、経営面積の集積誘導
を行い、集落営農につい
ては要件を整備するよう
相談活動を展開する。
米改革大綱で、平成16
年から実施されてきた農
地集積を促進するため町
単独助成事業を継続する。
産地づくり交付金、単
独事業費4800万円を
国策助成にプラスするよ
うな形で対応していく。

問 図書館整備について
は今回で5回目の質問で

ある。整備、新設の両面
から質してきたが、積極
的な答弁はなかった。し
かし町民は、思い切った
施策を期待している。
町長 基本姿勢として、
その必要性は答弁してき
た。
しかし、現時点で図書
館の利用状況、将来に向
けた課題をどう解決して
いくのか、民意の把握が
まだ充実されていないと
思う。図書館の普及啓発
と町民の利用促進がはか
られることが課題解決と
なる。



加藤 正之議員

新たな市町村合併は

成り行きを見守りたい

問 教育再生会議や道州制導入問題で市町村の望ましい人口規模が議論されている。

町が単独でやっていく力があっても国の方針には従わなければならないが、どう考えるか。

町長 教育再生会議での教育委員会のあり方や道州制と絡んだ中で、いろいろと市町村合併の方向性が議論されている。

対応していくには潜在的な問題を多く残しているの、今後の成り行きを見守っていきたい。

給食費未納金額は異常

比率としては大変多い

問 人口比で0・6%しかない聖籠町が、県全体の学校給食費未納金額の13%も占めている。異常と思わないか。

教育長 未納金額はパーセントにおいて大変多いので、意思確認のために保護者宛に給食の届出という形で申込書をお願いしている。これが問題解消にならないければ本当に再度検討しなければならぬ。



▲ おいしい給食を子どもたちに

どうする 一般競争入札

新年度に向け検討

問 総務・国土交通両省は「全ての自治体で一般競争入札を導入する」とした。

町長 一般競争入札でも一定の条件をつけることなどが考えられる。

全市町村への一般競争入札の導入は事務量の増加や地元業者の衰退を招くという声もあるなど、小規模市町村ほど地元業者に与える影響が大きいと言われている。聖籠町はどうするか。

3月中にある程度の考え方をまとめ、新年度から試行的に対応できるか前向きに検討していきたい。

総合評価方式や電子入札の導入、入札監視委員会の設置も当然検討していきたい。

町の大学進学率は

18年度実績で31・8%

問 他市町村には見られないような育英資金制度だが、町内の大学進学率はどうか。また、その数値目標は。

教育長 18年度の大学進学率は31・8%で、42人だった。そのうち町の育英資金を利用した人は15人いた。

18年度の県の進学率が43・8%だったので、それに近づけるのが当面の目標になる。

矛盾を感じる奨学支援体制



宮沢 光子議員

適正な形で公金を運用

問 町の育英資金制度は、財政豊かな聖籠町の住民でよかつたと思える制度の一つである。

しかし、平成15年度の新規申込者のうち、10人外された時から、申込みが減り、年々、補正予算の減額が始まった。昨年12月議会では、1700万円減額された。

申込み減少の主な原因は、内規にある両親の所得基準の上限を低くし、借りにくくしたせいと考えられる。平成19年度の予算は、14年度と比較すると2400万円も少ない予算計上である。これで充実した奨学支援体制なのか。

卒業した育英生から町への返還も順調で、平成

17年度では、返還金額は約3100万円である。予算を計上する町長として、進学する子どもの将来に貸与するのか、あくまでも親に貸与するのか。

町長 育英資金の開始は平成7年だった。当時は初めての制度ということ、無条件に近いもので貸与した。しかし、制度を継続していく中で、申込者が多数になると相当の予算措置が必要なので、教育委員会の判断から、所得の制限額にある程度規制をかけた。

19年度からは、今までの経緯を踏まえて、新たな形での対応をはかる。

充実しているか職業教育 毎日の生活指導の中でも啓発

問 全国で年間約6万人強の高校中退者が出ている。中学校時代に、世の中の仕組み、自分に向いている仕事などを考える

授業の充実をはかるべきと思うがどうか。

教育長 学校の教育内容、カリキュラムは学校長の権限である。しかし、子

どもたちに生きる目的を持たせたいということについて、学校長に指導・助言をしている。



▲パトロール中の聖籠交番

不在交番にしない方法は

交番相談員制度を検討

問 町内の3つの駐在所が統合され、聖籠交番一つになったのだが、常にパトロールに出ているせいか、交番に警察官が不在のことが多い。町民にとって身近ではなくなつた。

町長 聖籠交番では、犯罪対応に町内パトロール体制を強化している。

相談員として、警察OBを臨時雇用する制度がある。当町も検討して、県へ要望したい。

唐突な運転員募集の真意は

運転員採用は必要と考えていた

問 町長はこれまで、運転員や用務員などの人が定年退職になっても、新規採用は行わず、パートや臨時などで対応すると表明し、実践してきた。

今回3月末に定年退職を迎える職員もいないなか、なぜ突然に、運転員募集が出てきたのか。多くの町民が疑問を持っている。

きるし、一方で行政改革での削減計画も、計画変更をせざるを得ないが、どう考えているか。

格差是正や、非正規労働者の雇用関係改善が求められている。(株)聖籠の杜や社会福祉協議会の労働条件改善をどのように考えているか。

町長 他の単労者の採用は不要だが、運転員の採用は必要と考えていた。将来2・3人の職員が退職する見込と、定年後

延長採用した職員をいつまでも引張れない。12人の応募者があった。行政改革削減計画では大幅な見直しの必要はない。

(株)聖籠の杜の労働条件

改善は、取締役会などで議論し、社長から指示し、改善している。社会福祉協議会には労働組合もでき、要求に基づいて審議している。

基盤整備受益者負担5%で良いか

まだ決定していない

問 国の新農業政策がスタートする。減反政策が始まって以来、農業者は歯止めがきかない低落傾向が続いている。

町の政策について、まず水田農業確立対策4800万円を16年度予算9

600万円まで戻せないか。

丸瀧集落など今後計画されている基盤整備事業の受益者負担を、道賀新田集落などで実施した際の5%で考えて良いか。地産地消事業の今後の

目標値をどう考えているか。

町長 農業振興・産地づくり交付金1億2000万円が県から入っており、プラス町の4800万円を予算化していることをご理解願いたい。

基盤整備の道賀新田モデルは長谷川前町長が政策決定したものを私が受け継いだ。

丸瀧などの基盤整備受益者負担は5%か一般的な10%かまだ決めていない。地産地消は、学校給食などの取り組みを強化し、更に拡大していきたい。



五十嵐利栄議員



▲ 今日も笑顔で窓口対応 (ざぶ〜ん館)

JA 亀代出張所の存続を

まことに遺憾だ



小川益一郎議員

問 北越後農協は今年4月に広域大合併の調印・決議に向けて計画を進めている。聖籠支店の亀代出張所は合併合理化のなかで業務廃止や縮小となった。農協は組合員のために存続すべきである。東港開発に係る亀代出張所の役割は大きかった。町長は合併調印の立会人として、亀代出張所の廃止をどう認識するか。

町長 亀代地区の実態を勘案すると、農協組織がいかに地域に密着し、大切にされてきたか物語っている。

正直なところ農協の合併に関しては、農協サイドから自治体としてどう

なのかなど一切ない。意見を言ったとしても、その意見を吸い上げてくれる機関もない。言いつばなし、聞きつばなしである。

首長の皆さんの意向を確認したり、意見を徴する機会があったりして欲しかった。審議過程について疑問を感じる。

村下開発の実態は

理解得ながら住環境整備

問 総事業費19億1千万円、面積18・6ヘクタールという大事業の村下開発も、その全体が見えてきた。

4月から分譲開始となっているが、当初計画では全体で400区画（1区画80坪）保留地170区画坪7万5000円であった。保健福祉施設心友会や介護有料保健老人ホーム皆川組の売却代金はいくらになる。町の助成はないのか。

一般の民有地の売却は保留地が完売されるまで売れない確約書を取られている。憲法第29条の財

産権を侵しているのではないか。

町長 全体計画の中で具体的な年度間の事業変更を説明しながら実施してきた。福祉施設が進出することにより、一区画5000㎡と7000㎡を提供することから割愛もでき92区画の保留地となった。また一団の大きな土地の取得のため、工事費を相殺し坪5万5000円で協議し確約書をとった。保健施設への町助成はない。



▲ 販売が待たれるウェルネスパーク聖籠

高校入学全県一学区制は是か

当面影響はない

問 平成20年度高校入学制度は全県一学区制となる、本町の中学校への影響はどのようになるか。

教育委員長 高校入学の全県一学区制は、当町の子どもに当面影響はないと考える。

アスベスト健診に助成を

時期尚早

問 本町において、肺がん、肺気腫、肺結核等で死亡する人がいると思うが、現に治療している人もいるわけだが、全部の人が過去に石綿取扱い作業をしていた訳でもない。

石綿による健康被害は、

中皮腫の場合ほぼ100%石綿と関係がある疾患とされていることが、医学的に認められている。肺がん、その他の胸部疾患と石綿関連疾患との関係はたいへん診断が難しいと聞いている。

会社をやめた人や自営業とその家族の国保対象者で、過去に石綿取扱いをした人たちに對し、町は一般住民健診に、石綿関連診断を付加し、健診費用を助成する考えはあるか。

町長 事業所を退職したとしても、基準により認定された人は、国の制度で対応されるべきと思う。また、退職後に新たに被害の認定を受ける場合もある。今、町の人がどうい

状況下にあるのか、調査もしていない。把握できない状況下にあるので、医療的判断も含めて、時期尚早と思う。



中村恵美子議員

給食費滞ったらどうなるか

給食が食べられる努力する

問 平成19年度から学校給食届け出で給食は申し込むことになる。

期間が平成19年4月から平成20年3月までとなっている。毎年これから先、1年間毎給食の申込みを出さなければならぬのか。

教育長 給食費というのは、その1年いただいたものでやりくりをする。そういう意味でも、確認を毎年やっていった方がいい。

また、申込み後給食費を納入しない月が3カ月ある場合は、給食を辞退したものとみなされる。2カ月を経過した場合



▲ 給食たべて大きく育て

とあるが、給食を食べることができないのか。

1カ月未納が生じた場合には、学校を経由して督促状を保護者に渡している。3カ月目は、事務的にやるのではなく、給食の意味を話したり、経済的な問題があれば制度の紹介をする。できるだけ保護者に理解してもらい、給食を続けられるよう努力していく。

東港を核とした町づくりを

トップセールスを実施



高橋 繁憲議員

問 東港未分譲地20・8ヘクタールを、港湾航空交通局が、企業局へ有償譲渡し、44年間に渡る歴史に幕を降ろす。

町長は県とともに、企業誘致に積極的な姿勢を示しているが、次の点について条例改正等の意思があるか。

- ① 光ファイバーの推進
- ② 下水道料金の見直し
- ③ 企業誘致条例の見直し
- ④ 用地取得助成金の創設
- ⑤ 雇用促進補助金の創設

立地企業との産業別懇談会を設け、確度の高い情報を得るためにも同業種の方々と、意思の疎通をはかる考えはないか。

2月に実施された北東アジア経済会議で、日本



▲ 世界にはばたく東港

海横断航路開設に向け、新潟経済界、新潟市、聖籠町が一致して、協力していくと報じているが、町はどう対応していくのか。

4カ国で合意した、協議合意書は、今後どのように進めていくのか。

町長 ① 公共インフラ整備② 下水道料金の見直し③ 優遇制度の見直し等は、現時点で企業誘致に係る基本的なスタンスがあり、条例整備がされている。今後対応については前向きに考えていく。

前に答弁したとおり、産業別懇談会は必要がない。

北東アジア経済会議は、県と新潟市が実施、中国・韓国・ロシアが参加した。日本海横断航路は、新潟、ロシア、韓国を結ぶ三角航路で、6月のフェリー航路開設に向け、民間、各自自治体が航路開設へ向け協力していくこと、で合意した。

協議合意書は、貿易や観光等実現に向け取り組む内容であり、町も協力していく。

地域防災をどうするか

安全・安心を確保

問 ① まちなか防災訓練のねらいはなにか。

② 災害時物資供給の基本協定書は、有効に運用すると思うが、実施計画を作成するのか。

町長 ① 住民に密着した組織づくりの訓練である。② 実施計画については、協定書のなかでお互いに確認している。

第11回

追跡

レポート

その後どうなった 請願・陳情のゆくえ

平成17年中に議会で審議され、採択された請願は4件、陳情は6件ありました。
その中でも、特に町民から提出され、私たちの生活に深くかかわるものについて、現状はどうなったのか調査しましたので、皆さんにお知らせします。

請願(陳情)書の書き方

町民の皆さんの意見、要望などを町政に反映させる方法のひとつとして請願・陳情の制度があります。

請願書・陳情書は、請願(陳情)する方の住所、氏名を書き、押印して、紹介議員(陳情の場合は不要)1人以上の署名または記名押印を受け、請願(陳情)の要旨、理由を記載したものを議長あてに提出してください。

(表紙)

〇〇に関する請願(陳情)書
紹介議員 〇〇〇〇 印

{※陳情の場合は}
紹介議員不要

(内容紙)

〇〇に関する請願(陳情)書
要旨……………
理由……………

(要旨、理由ともに簡単に要領よく記載して下さい)

平成 年 月 日

聖籠町議会議長 〇〇〇〇様
請願(陳情)者の住所
氏名 印

町道を拡幅整備してください

請願名 町道拡幅整備に関する請願書

提出者 山倉区長

山倉学区区長会代表

議会採択年月日 平成17年12月16日

処理状況

平成19年3月末、安全・安心な道路に完成しました。



▲ 山倉小学校グラウンド入口道路

を調査・現地視察

先進図書館を視察

総務文教

1月25日、町外の先進図書館である阿賀野市立京ヶ瀬図書館と新潟市立豊栄図書館の視察調査を行った。

京ヶ瀬図書館のコンセプトは、将来を担う青少年の人づくりで、子どもの絵本や児童書に力を入れ、開館当初は原語のままの外国の絵本をかなり収集したことで話題になった。

豊栄図書館のコンセプトは、市民とともに成長する図書館をめざしてであり、本の貸し出しだけではなく、多種多様の事業が行われている。

公共図書館の働きの中に、次世代の人材育成及び生涯学習の提供と支援があげられ、従来の文化教養型施設から一歩抜き出した課題解決型施設に生まれ変わる必要があると考えられる。



そのために図書館から情報館・コミュニケーションの館、そして地域の情報拠点となるように図書館環境を整える必要がある。

児童クラブ・児童館を視察

社会厚生

1月30日、児童クラブ、児童館を視察調査した。

児童クラブについては各小学校の空き教室を活用し、月平均の利用人数は、多い地区で500人、少ない地区では300人位で、亀小地区児童クラブが一番少なかった。

その理由は、亀塚に児童館があり、その利用者が多数いるためと考えられる。

また、各児童クラブの指導員は有資格者を採用し、それぞれ2人の計6人が配置されている。利用料は有料で、また事故等に備えて損害保険については町の負担で掛けている。

山小地区を調査し、クラブの部屋を確認すると、校舎の隅で倉庫を改良したような狭隘な部屋である。できるなら広々とした場所を提供したい。



亀塚児童館については、利用料が無料の対象は幼児・児童生徒から高校生まで、また子ども会から育成サークルも利用可能である。近年は月平均828人の利用者があり、有効活用されていると感じた。

委員会重要課題

議員定数削減の是非を議論

議会運営



2月26日委員会を開催し、3月定例議会の日程や議事内容の説明を受けた後で、その他の議題として「議員定数削減の是非」について議論した。

聖籠町は当分の間、合併をしない町づくりを目指しているが、町内外の社会環境は大きく変貌している現実のなかで、現有議員定数18人は是か否か、もう一度検討すべきではないかと集約できた。しかし、現18人の定数は前回選挙から22人を4人減らして実施したことから、もう少し推移を見ろべきであるとの意見もある。

今年8月実施の選挙を前に少し唐突ではないかと疑問視の声もある。議員協議会に諮ったところ議論百出となり、議長より議会運営委員会で更に充分調査、研究するよう付託を受けた。聖籠町が将来とも独立した町づくりを継続することとなるならば、議員の定数は何人が良いのか議会運営委員会で慎重に調査し結論を出したい。改正自治法も4月1日から施行され議会の機能強化もはかられている。なお一番大切なのは、町民の声が尊重されなければならない。早急な判断が求められる。

五十公野下新保ほ場を調査

産業経済建設



1月31日、今年から始まる新たな農業施策である、品目横断的経営安定対策及び、水田の基盤整備事業について調査した。この安定対策は、担い手へ施策を集中化、重点化する。

担い手とは、認定農業者で4ヘクタール以上の個人、または20ヘクタール以上の集落営農者である。19年度、町の対策としては、昨年と同額の4800万円を予算に計上、認定農業者等担い手リスト搭載者へ作業を誘導する。

土づくりなど環境保全型農業を推進する。担い手へ土地の流動化を加速させるため、新規の貸し手、借り手にも10アールあたり2万5000円の助成金が受けられる。国、町も農業者の急な所得減につながらないよう、今後3年間は現状での助成を考えているとのことである。大夫地区の基盤整備事業は、聖籠方式によるモデルケースで2・5ヘクタールあり、5月中旬に完成、秋に暗渠工事を計画している。丸湯地区については、地元、土地改良区が一体となり、平成23年工事着工を目指している。

お知らせ

町政を知るよい機会
議会を傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが論議されているのだろうか。また、どんな計画があってどう進んでいるのだろうか。

あなたに身近なことも知れません。

だれでも傍聴できますので、ぜひ一度おいでください。

おいでになれなかったときでも、町図書館と保健センターに会議録が置いてありますので、どうぞご覧ください。

次回定例会は、6月中旬の予定です。



お願い

あなたもみんなのページ
聖籠町に嫁いで来た
嫁さんに出してみませんか！

もし、私もと思っている方はご連絡下さい。

対象者は町外から嫁いで来たお嫁さんです。

(連絡先)

町役場議会事務局

☎0254-27-2111(内線321)

議会広報対策 特別委員会

議長	高松 春雄
委員長	中村 恵美子
副委員長	宮沢 光子
委員	高橋 繁憲
	小川 益一郎
	宮下 晃
	五十嵐 利栄
	桜井 怜

みんなのページ

聖籠町に嫁いで来た お嫁さん



坂井 まどかさん
(二本松)

Q どんなきっかけで彼と知り合いましたか？
彼とは、職場が一緒で少しずつ話すようになり仲良くなりました。

Q 聖籠町に嫁いで来て
どんなイメージを持ちましたか？
聖籠町は、交通のアクセスが良く、果物も豊富で、とても住みやすくていい町だと思います。

Q 町での生活はどうですか？
まだ聖籠町に来て間もないので、そんなに慣れていませんが、家族の人たちが親切でやさしくしてくれるので、毎日が楽しい生活を送っています。

Q 町に望むことはありますか？
今の時代は、危険なことがいっぱいおきているので、子どもたちが安心して遊べる町づくりをして欲しいです。

聖籠町に嫁いで来たお嫁さん、今回は胎内市出身で平成18年11月に二本松に嫁いで来た坂井 まどか(旧姓長谷川)さんです。
皆さんよろしくお願ひします。

職員異動

議会事務局の職員が4月1日付けで異動がありました。

転出… 平野 敬子さん 産業観光課へ ご苦労さまでした。

転入… 風間 一美さん 上下水道課より よろしくお願ひします。

議会広報対策特別委員会

委員長 中村 恵美子

今年には暖冬で過ごしやすの日が続きました。しかし、春なのに寒さが戻ってきました。春が来てほっとしていた3月25日午前9時42分頃、強い風でも吹いたかと思っていたら地震でした。地震直後のテレビでは、あまり被害はなかったようです。
次の日の新聞のみだしには、石川・能登震度6強、一人死亡・170人ケガとあり、被災地のみなさんにお見舞いを申しあげると共に、一日も早い復旧を願うものです。

編集後記